



## 3年生 合格体験記(就職編)

31HR 加藤結衣

就職先:TBCグループ株式会社(八戸市)

・私がエステティシャンになろうと決めたのは、3年生の夏休みです。元々美容と接客業に興味がありました。様々なエステの会社がある中で、TBCグループ株式会社を選んだのは、研修制度が充実しているからです。エステのノウハウを安心して学べると思いました。試験の当日は試験会場である八戸までの3時間緊張していました。試験中は想像よりも緊張せず、冷静に挑めました。試験後は自分をアピールできたか不安で眠ることができませんでした。これから進路について考える後輩の皆さんには面接練習を様々な先生とたくさんすることをお勧めします。試験で緊張しなかったのは練習を繰り返し何回も行い、自分に自信がついたからです。希望する進路が決まったら、早くから面接練習を始めてください。

32HR 東出 港

就職先:第一貨物株式会社(本社:山形市)

・私は第一貨物株式会社に内定をいただきました。試験当日までは一般常識の勉強、面接練習を行いました。それよりも大変だったのが履歴書の作成です。何度も間違えてしまい5~6枚はやり直しました。日頃からペンで書くこと、丁寧に書くことを心掛けておけばよかったと反省しています。試験前は落ちたらどうしようなどネガティブな考えでいっぱいでした。しかし練習したことを思い出し、「普段通りやれば大丈夫」と自分を落ち着かせ試験に臨みました。後輩のみなさん、自分が就きたい職業のきっかけを考えると、自分の長所、短所をしっかりと考えておいてください。面接で有利になります。指導してくださった先生方ありがとうございました。

32HR 日向舞

就職先:日本郵便 株式会社東北支社

・私が就職活動で大変だったことは志望動機を考えることと面接練習です。人と関わる仕事、地域貢献ができる仕事に就きたいと考えていたものの、いざ文章にしようとなると上手くまとめることができず悩みました。また面接練習では質問で聞かれたこと、自分が思っていることを上手く相手に伝えることができないこともありました。しかし、内定をもらえたのは目標を持って取り組んだからだと思います。後輩のみなさん「些細なことでもいいので目標を持つこと」、「進路についてたくさん調べること」、「自分を知る事。特に長所と短所は高確率で聞かれます」、「学校を休まない、勉強など今できることを頑張ること」後悔しないように頑張ってください。

## 1・2学年体験型進路学習

10月29日(火)5・6校時に1・2学年対象の体験型進路学習を実施しました。上級学校は昨年度よりも10校以上増やし22団体をお招きし、生徒は模擬授業や体験学習を行いました。大学も含めて、様々な分野の講義、体験学習をすることができました。

体験学習後の生徒の感想

「今回の体験を通して早めに進路先を決めて、オープンキャンパスにも参加したいと思いました。」(2年女子)

「資格を取ることで仕事の幅が増えたり、給料に影響することを知った。今からできる勉強を頑張りたい。」(2年女子)

「目標を持つことが大切だと分かりました。また学力や戦略を立てることが必要ということ学びました。」(2年男子)

「技術も必要なことですが、前を向く姿勢や、気持ちも大切だと学びました。」(1年女子)

今回の体験型進路学習がゴールではありません。今回の体験をきっかけに1年後・2年後を見据えた進路活動に活かしてもらえればと思います。学校の中にはオープンキャンパスに参加することを受験の条件としている学校もあります。日程等は進路指導室前に掲示するようにしますので積極的に足を運びましょう。また、現在人材不足の職業が増えてきています。特に専門職が多く、資格を取るための知識や高度な技術など学ぶことが沢山あり挫折してしまう人が多いそうです。しかし大変なことばかりではないと思います。

その体験や経験をして貰いたいということで、高校生対象の「放課後体験」を実施している学校が増えてきているそうです。本校でも生徒からの要望があれば申込みたいと思っています。その際は、多くの生徒に参加していただければと思います。

